

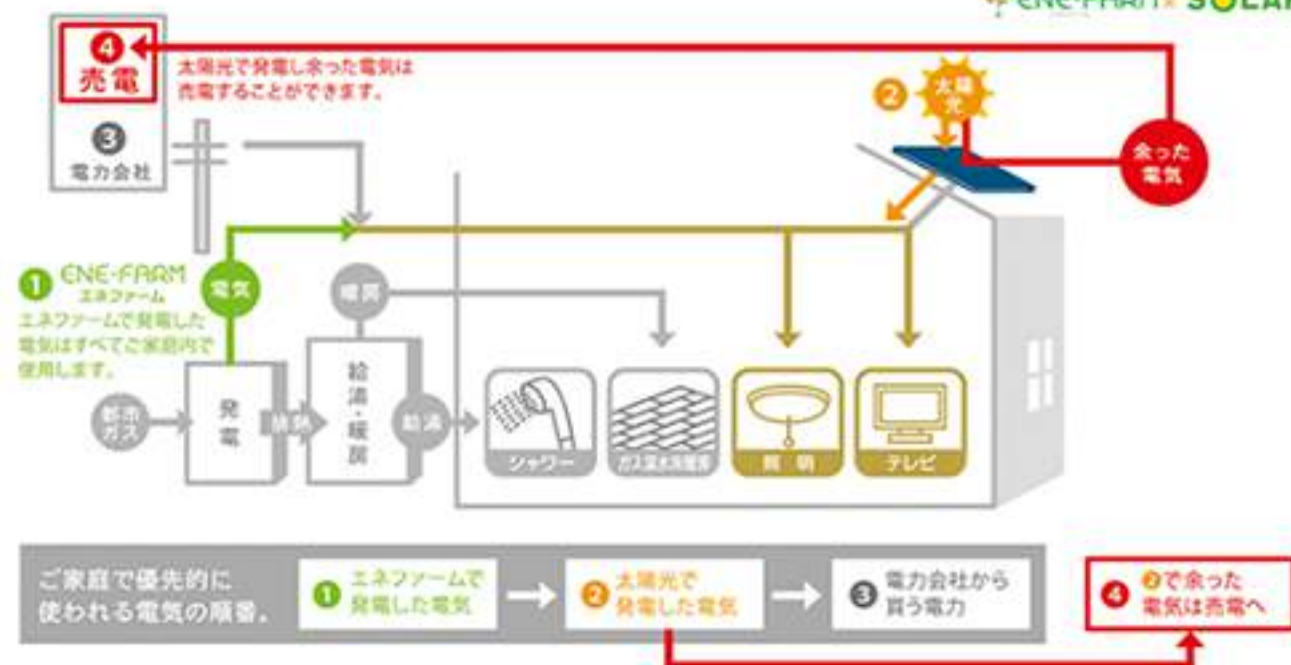
太陽光発電との「ダブル発電」で、

売電量が約 **2** 倍に ※従来システムと比較して。

天候などに左右されずいつでも発電できるエネファームと、太陽のエネルギーをそのまま活かせる太陽光発電。お互いの長所を組み合わせた「ダブル発電」なら、従来システムの住宅と比べて、売電量は約2倍にアップします。

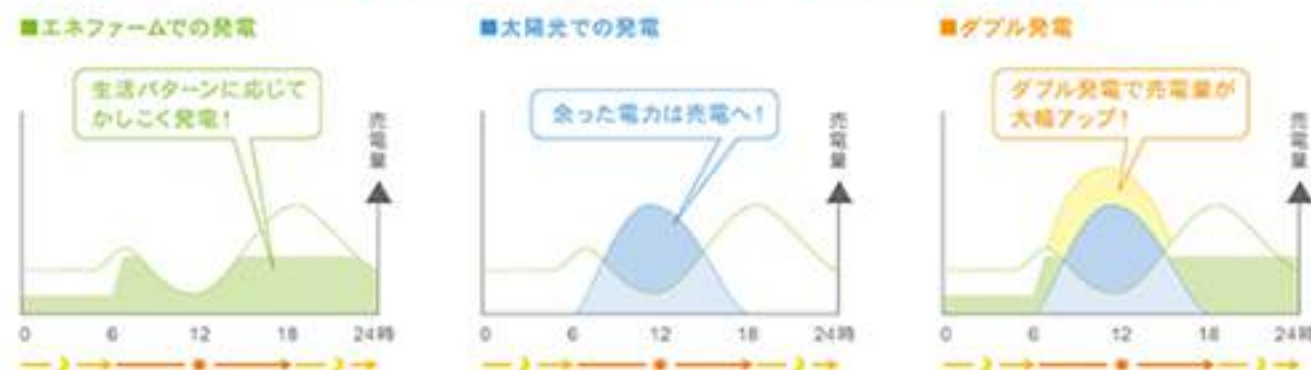
エネファーム×太陽光「ダブル発電」の仕組み

「エネファーム」と「太陽光発電」の組み合わせにより、発電量が増えるうえ、余った電気を売電できるので、とっても経済的。



1日の売電量パターンの比較

エネファームでかしこく発電しながら、日中の太陽光を活かして、売電量を大幅にアップ。



年間の光熱費が、なんと

約 **88,000** 円もおトク!

環境性や快適性はもちろん、エネファームは経済性も優れています。燃料電池で発電するだけでなく、発電時に発生する熱を有効利用することでエネルギーを節約。しかも家中のガス代がおトクになる料金プランが適用できます。毎日暮らす家だから、できるだけ家計にやさしい方がいい。そんなお客さまの声に、エネファームはお応えします。

1年間のランニングコスト比較*

床暖房、ミストサウナなどの設置をお考えのお客さまは、エネファームを導入すれば、光熱費が年間約88,000円もおトクに。



※計算条件：戸建住宅4人家族での想定 ●「従来システム(ファンヒーター使用)」の使用機器：ガスふろこ湯沸、ガスファンヒーター(LD)、ガスコンロ、LD以外の暖房および冷房は電気エアコンを使用【年間ガス使用量】712 m³ (給湯全消費)【年間購入電力量】15,389kWh 従来電灯A 適用 合計ランニングコスト約 297,000円 ●「従来システム(床暖房設置)」の使用機器：ガス給湯器、ガス温水床暖房(LD)、ミストサウナ機能付きガス温水浴室暖房乾燥機、ガスコンロ、LD以外の暖房および冷房は電気エアコンを使用【年間ガス使用量】888 m³ (床暖房料金スタンダードプラン(オプション割引9%)適用【年間購入電力量】15,389kWh 従来電灯A 適用 合計ランニングコスト約 284,000円) ●「エネファーム」の使用機器：家庭用燃料電池コージェネレーションシステム、ガス温水床暖房(LD)、ミストサウナ機能付きガス温水浴室暖房乾燥機、ガスコンロ、LD以外の暖房および冷房は電気エアコンを使用【年間ガス使用量】1,368 m³ (マイホーム発電料金(オプション割引9%)適用【年間購入電力量】1,699kWh 従来電灯A 適用 合計ランニングコスト約 209,000円)・ガス料金と電気料金は2014年5月時点の大阪ガスと関西電力の基準単価(消費税率8%・石油石炭税率10%)合計ランニングコストは1,000円未満四捨五入。計算は条件により異なります。・上記は当社都市ガス(13A)仕様での試算です。別途ガス機器等の購入費用ならびに施工費用が必要となります。



エネファームにすれば、**【マイホーム発電料金】** (詳しくはP37へ) 家中のガス代がおトクに!

補助金制度 エネファームは、国の《民生用燃料電池導入支援事業》による補助金制度が適用されます。

補助金適用条件

■対象者：主に家庭に燃料電池システムを設置し、利用される方

■設置期間：6年以上継続して機器を使用すること。

■補助対象：燃料電池システム(補助対象機器)本体購入費用および設置工事費

平成26年度 補助金対象

(機器価格-23万円)の1/2+設置工事費の1/2 (補助金には上限があります)

※申し込みが予算額に達した時点で締め切りとなります。

お問合せ先 一般社団法人 燃料電池普及促進協会(FCA) [TEL 03-5472-1190 <http://www.fca-enefarm.org>]

◆補助金制度の詳細につきましては、P35の「知っておいていただきたいこと」をご確認ください。